



Rotary  国際ロータリー
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場
ロータリークラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2779回 例会プログラム

- 例会場 / YMCA東山荘講堂
- 開会点鐘 / 12:30
- 国歌斉唱
- ロータリーソング / 四つのテスト
- 内容 / 新会員卓話 梶 喜朗君

会員慶事

- 会員誕生日 3月8日 秋田悦夫君
- 夫人誕生日 3月6日 芹澤隆博君 ご夫人 富美枝様

会長挨拶



澁谷 一

本日は、世界的なレーシングコースの富士スピードウェイ（FSW）での例会になります。本日の卓話は、富士スピードウェイ(株)高橋取締役をお願いしています。御殿場クラブとしては、この施設での例会は2回目と記憶しています。FSWは1963年開業、今年で62年が経っていますので、御殿場クラブの設立より4年早かったようです。開業時、モータースポーツが盛んな時期で、子供だった私でさえも国内外のレーサーの名前や各メーカーの車の名前を今でも記憶しています。私がよく遠方に出かけて、故郷を聞かれた時の説明は、最近、御殿場プレミアムアウトレットの近くで分かるのですが、以前はFSWの町ですと言うと話が通じたものです。先日会社へ打ち合わせに来た千葉の方が、バイクレースで若いころから今でもFSWに通っているとのことでした。本日は、FSW内の各施設や隣接した5つ星ホテルやこれからできる各施設、周りの環境等、

楽しみに聴きたいと思います。

先週末の2月23日は、いろんな記念日でした。まずは、天皇誕生日、富士山の日。そんな日に、会長幹事2名で、同じ静岡第2グループの富士宮RC60周年式典に行ってきました。富士山が正面に見える施設で行われ、宝永山が右側に見えたので、御殿場と正反対の場所だったようです。お出迎え～友愛の広場～式典～記念講演会～懇親会と盛りだくさんでした。講演会は、ラグビー元日本代表の畠山健介氏で、さすがアスリートらしい活気のある講演会でした。御殿場クラブも2年後に60周年を迎えます。これから6月までに2クラブで周年式典がありますので、参考資料にしたいと思います。

もう一つ、1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生してから120年の節目の年でした。2024年12月現在、クラブ数 36,383、会員数 1,165,228人になりました。

季節は、早咲きの河津桜も今年の寒さで多少開花が遅れていましたが、3月上旬に満開の予想のようです。春はもうすぐそこです。春になれば、FSWも近隣の各種イベントも予定通り、開催され賑やかな日常になると思いますので、皆さんで楽しみましょう。



会長挨拶はこちら

2/27の出席報告

欠席者(13名)

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	51名	38名	74.51%	100%

井上 元君 柏原大地君 勝又 淳君 勝又博文君
勝又安彦君 菅沼良将君 田代明人君 長島和彦君
根上真一君 長谷川雅也君 林 則夫君 渡辺修司君
山内 剛君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

2/27のスマイル

●2月18日の小山分会懇親会にて、過分なる誕生日祝いをいただきありがとうございました。高村繁男君 **ビッグスマイル**

●2月11日に治安維持功勞により御殿場市表彰を受賞いたしました。これも偏に皆様方のご指導ご支援のおかげです。誠にありがとうございました。勝又敏男君 **ビッグスマイル**



THE MAGIC OF ROTARY
ロータリーのマジック

次回
3月13日の
例会

★YMCA東山荘講堂
★12:30
★ゆうのもり管理事務所
間庭 浩様(日本郵船)卓話

企業訪問

富士スピードウェイ株式会社



取締役
執行役員
高橋秀和様

◎富士スピードウェイの歴史、主なレース

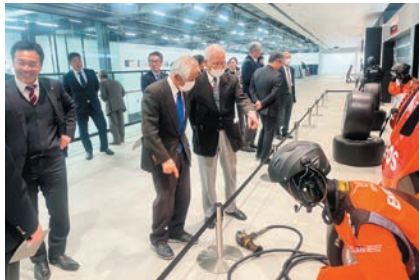
会社の設立は1964年となっていますが、実際にコースが完成しレースを始めさせていただいたのは1966年の1月からで、そこから数えると来年で還暦を迎えます。また、日本で初めて日本グランプリを開催したのがこの場所であり、1976年のことです。現在は、1982年にスタートした世界耐久選手権を世界レースとして実施させていただきサーキットとなっており、今年も9月に開催予定です。また5月にはスーパーGTを行わせていただきます。国内のトップレースで一番人が集まるレースで、昨年も89,000名のお客様にお越しいただきました。

◎富士モータースポーツフォレストプロジェクトとは？

富士山をはじめとした観光資源が満ち溢れたこのエリアに富士スピードウェイの仕掛けを取り入れることで、更なる観光地開発を目指していくことがこのプロジェクトの意義です。既にキャンプ場など完成している施設もありますが、今後、新しいホテル、富士山が臨める温泉施設、飲食店等々を建設予定で、新東名の開通により誕生する小山パーキングエリアを経由して、この地に立ち寄りたくなるきっかけをつくっていきたく考えています。

◎足元の課題とこれからの夢

既に当施設は建設から20年が経過しており、これから更に観光地としてのポテンシャルを上げていくためには、施設をリニューアルしていかなければならないと考えています。この資金を捻出するために、まずは今しっかり我々が利益を上げていかなければなりません。また、これからの夢としては、近い将来、空飛ぶ車なども含めた、あらゆるモビリティが遊べたり楽しめたりする空間を作り、沢山の笑顔を咲かせられる場所としていきたいと考えています。



司会
池上 司君



出席報告
嶋田康一君



ソングリーダー
勝亦敦志君



会員誕生日
高村繁男君 稲葉博之君 勝間田太住君 (米寿祝)

2/6のメーキャップ

2月3日
北海道Eクラブ 勝又 淳君

2月6日
北海道Eクラブ 梶 喜朗君

2月11日
北海道Eクラブ 柏原大地君